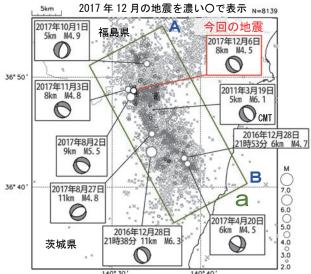
12月6日 茨城県北部の地震

震央分布図

(2011年1月1日~2017年12月31日、 深さ0~20km、M≥2.0)

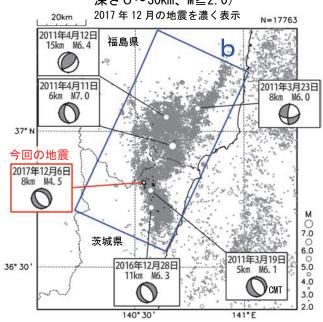
2016 年 12 月 27 日までの地震を薄い×で表示 2016 年 12 月 28 日から 2017 年 11 月 30 日の地震を薄い○で表示



領域 a 内の時空間分布図(A - B投影) (2016 年 12 月 28 日~2017 年 12 月 31 日、M≥1.5)

2017年8月2日 9km M5.5 今回の地震 2017年12月6日 8km M4.5

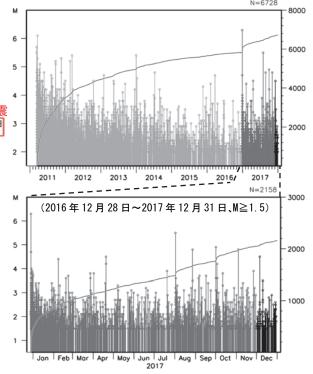
震央分布図 (1997年10月1日~2017年12月31日、 深さ0~30km、M≧2.0)



2017年12月6日00時22分に茨城県北部の深さ8kmでM4.5の地震(最大震度3)が発生した。この地震は地殻内で発生したもので、発震機構は北東ー南西方向に張力軸を持つ正断層型であった。この地震は、2016年12月28日のM6.3の地震(最大震度6弱)の発生以降にまとまった地震活動がみられている領域の北端付近で発生した。

1997 年 10 月以降の活動をみると、福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域 b)では、東北地方太平洋沖地震の発生後に地震活動が活発化し、2011 年 4 月 11 日に発生した M7.0 の地震では、死者 4 人等の被害が生じた(被害は総務省消防庁による)。この活発な地震活動は現在も継続している。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図及び回数積算図

